

## TKC東京都心会「令和5年 政策発表・特別講演」を開催しました！

TKC全国会の新たな運動方針も2年目に入り、この運動方針を再確認する場として「令和5年政策発表・特別講演」が開催されました。本格始動するTKC東京都心会『都心会Pride』の周知、TKC全国会運動方針の「会計的意義」について、河崎照行TKC全国会最高顧問にご講義いただき、その理解を深めました。



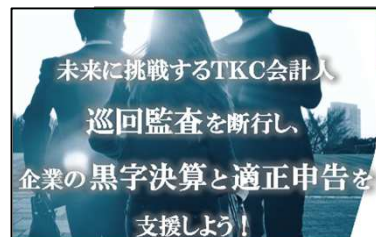
司会：東京都心研修所  
所長 村田顕吉郎



日時：令和5年2月1日（水）13:30～16:55

会場：明治記念館 富士の間（ハイブリッド）

参加者：257名（TKC会員80名・職員107名、提携・協定企業、金融機関等70名）



## 【令和5年政策発表】

会長 大石尚彦

- ★TKC運動方針実践に向けて、『都心会Pride』をスタートさせています。
  - ★様々な外部環境変化は、我々の経営基盤強化の絶好のチャンスです。
  - ★都心会組織一丸となり会員事務所の『都心会Pride』参画を支援します。
- 『都心会Pride』で経営基盤を盤石に！！**



## 【「都心会Pride」プロジェクト本格始動へ】

戦略推進特別委員長 大井敏生

1. 私たち職業会計人が進むべき方向（TKC全国会の基本的な取り組み）は不変です。経営者保証に関するガイドラインへの対応、インボイス制度導入など、2003年は大きなターニングポイントです。
  2. 「巡回監査」「自計化」「書面添付」が事務所の標準業務となるべく、『都心会Pride』を本格始動します。
- ★ぜひ「参加宣言」をご提出ください。今年も各委員会との連携を強化し、活動して参ります！

## 【TKC方式の自計化推進】

システム委員長 本間康弘

1. 令和4年自計化推進目標は、目標達成（全国第9位）できました。ありがとうございました。
  2. 外部環境の変化（他社ベンダーの攻勢）が脅威です。
  3. 改正電帳法・インボイス対応、自計化活用事例情報発信、研修会企画、NM会員を個別フォローします。
- ★TKC方式の自計化を推進し、「優良な電子帳簿」を圧倒的に拡大しましょう！



## 【「TKC方式の書面添付」の推進】

書面添付推進委員長 井上雅登

1. 添付書面（9号様式）の様式が改正（令和6年4月～）される理由は、自計化が前提となっているから。「その他」欄記載内容も、「関与の度合い」の記載から「監査の頻度」を求められるように。
  2. 「社会の納得」獲得のため、書面添付実践割合10.9%早期達成を目指し、積極的に推進しよう！
- ★そのためにも「書面添付」の標準業務化をめざそう！

## 【「巡回監査」の推進】

巡回監査・事務所経営委員長 山田誠一郎

1. 「巡回監査率」は、全国的に下がっています。意識が薄れています。重要性を再度意識してください！
  2. 「巡回監査」は、事務所・関与先双方に効果があります。「事務所経営」の観点からも不可欠です。
  3. ①現状把握⇒②習慣化⇒③品質向上⇒④進捗を管理。巡回監査なくして関与先・事務所の未来なし！！
- ★巡回監査断行。行くぜ、やるぜ、本気だぜ！！



## 【特別講演】『会計が分かればビジネスが見える』

TKC全国会最高顧問 河崎照行氏



コロナ禍で変化した社会・経済環境を踏まえ、昨年1月にTKC全国会の「新たな運動方針」が公表されました。3つの柱の方針全てに関係しているのが「会計」であり、全ての企業の共通インフラは「会計帳簿」です。中小企業経営者自身が会計に取り組むことが重要です。本日は「会計」の視点から全国会運動方針を解説いたします。

**【優良な電子帳簿を圧倒的に拡大する】**

自計化にとって**トレーサビリティ**が確保された「優良な電子帳簿」こそが重要です。「TKC方式の自計化」は、「優良な電子帳簿」と同義です。TKC方式の自計化の狙いは、「黒字決算」「適正申告」で、TKCシステムの有効活用を中心は変動損益計算書（会計情報）です。経営管理の視点で不可欠な機能であり、先生方には「**会計教育者**」になって欲しいと思います。

## 【租税正義の守護者になる】

「TKC方式の書面添付」は、税理士法第1条と巡回監査が大前提です。「守護者」は「守ること」で、「守護者」たるヒトには守り抜く覚悟が必要です。TKC会計人には、書面添付の実践によって「租税正義」を守り抜く覚悟が求められます。税理士の社会的評価向上の道筋は書面添付の推進であり、「租税正義の守護者」としての奮起をお願いします。

## 【黒字化を支援し、優良企業を育成する】

飯塚博士は、「巡回監査をやらないヒトは、日本の税理士とはいえない」と断言されています。過去、巡回監査の制度化の動きもありました。巡回監査は、**会計帳簿の「検証過程」から「信頼性の保証」に換えること**です。「経営者保証に関するガイドライン」も、核の部分は「会計」。そして「巡回監査」と「自計化」の取り組みが、優良企業育成に大きく貢献することが期待されています。